



## 犬猫の輸血について



皆様の愛犬・愛猫が輸血が必要な状態になった場合に、助けとなるのが **献血ドナー**です。



動物病院では十分に献血システムが確立されていないため、**緊急時や大きな手術時に輸血用血液が準備出来る体制**が求められています。

そこで当院では、**相互補助の精神で助け合うためにドナー登録システム**を立ち上げました。



### ～ドナー登録募集条件～



	 犬	 猫
年齢	1-5歳	1-5歳
体重	10kg以上	3kg以上
予防	混合ワクチン フィラリア・ノミダニ 狂犬病ワクチン	混合ワクチン・ノミダニ
その他	交配歴のない犬猫で過去に輸血を受けていないこと 健康体で半年以上治療通院していないこと	

皆様のご協力でお病気のワンちゃんネコちゃんの手助けをしていただけませんか？

ご興味のある方はまず初めに問診表をお渡し出来ますのでお気軽にスタッフまでお声掛け下さい！



## 豆知識 ～血液型について～

犬猫も人と同じで血液型があります。  
献血においてこれは大きなポイントでもあります。

ワンちゃんの場合：複数の血液型があり、当院では数種類の血液型を判定出来ます。

ネコちゃんの場合：A・B・AB型があります。

ご興味のある方は診察時  
にお尋ねください！



## 秋冬の対策～ノミダニ予防や寒さ対策と注意～



### ノミダニ予防



実はノミダニは寒い時期でも活動しています。  
ノミダニ予防薬は投薬タイプと滴下タイプがあります。  
中にはフィラリアと一緒に予防出来るものもあるんです！

たとえ室内飼いでも人によって室内に持ち込まれたり、暖かい時期に産んだ卵が冬になって成虫になっている可能性があります！！

寒い秋冬だからといって油断せず1年中の予防がオススメです！

### 寒さ対策

人間にとって耐え難い寒さになる冬ですがワンちゃんネコちゃんも同じように寒さを感じています。

#### <対策>

- ・行き来する場所に**ホットカーペット**を敷く  
(上に毛布などを1枚敷いておくと良い)
- ・**ストーブ・ヒーター**類  
(柵を使ってあまり近づけすぎないこと)
- ・**エアコン**  
(直接ペットにあたらないようにし湿度も保つこと)

普段からどれくらいの温度で快適に過ごしているかを観察し、留守番中はそれよりも少し低めに、ヒーターや毛布なので寒すぎず暑すぎずの環境を作ることが大切です！

暖房をつけると水分が失われるので水を必ず置いておきましょう。  
また、カーペットやヒーターで暖を取る場合、低温やけどに十分注意してください。

特に老犬や、よく眠るネコちゃんは注意が必要です。  
気になる事があれば獣医師にご相談ください。

